初級編

第6講 乱数

要点整理

乱数

乱数とは，一定の確率分布に従って生成される数値のことで，計算やシミュレーション，データ解析などさまざまな場面で使用される。Python では，random モジュールを呼び出すことで，乱数が使用できるようになる。

```
import random

# 1 から 10 の間でランダムな整数を生成
random_int = random.randint(1, 10)
print(random_int)
```

実行結果

```
8
```

※実行するたびに結果は異なる。

初級編　第 6 講　確認問題

次のプログラムは，サイコロを模倣したものである。

空欄に入る最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

```
import random

dice_roll = random.[      ](1, 6)
print(dice_roll)
```

① randint

② randrange

③ randomint

④ randomfloat

初級編　第６講　確認問題　解答

正解：①

解説：

random の randint 関数は，整数の乱数を生成する関数である。ここでは，サイコロの６面の１～６の整数を生成するため，randint 関数が適切である。

```
import random

dice_roll = random.randint(1, 6)
print(dice_roll)
```

実行結果

```
2
```